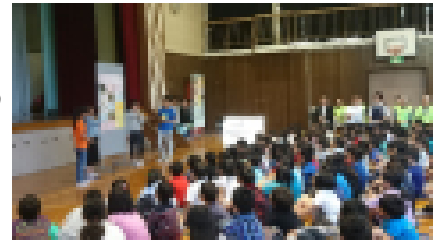


学 校 名	あきる野市立一の谷小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	25人

活動の概要

1. 「地域子供見守り隊」による学校支援

児童の登下校時における交通安全・不審者対応の見守りを行っている。25人で年間190日程度実施。放課後並びに緊急時の不審者対応にも、学校と連携し見守りを実施している。



2. 「学校整備事業」の推進

今年度は、8月の夏休み終了時と11月と2回学校整備事業を実施。8月には、校庭の草刈り、池の手入れを、11月には、落ち葉拾いや倒木の一部除去、樹木の剪定等を行い、枯れ葉、枯れ枝のない校庭環境の整備を行った。

3. 「ほたる育成支援事業」

学校敷地内の「ほたるの里」の維持管理と3年生児童へのほたるの飼育指導を実施。6月には青少健とPTAとの共催による「ほたる祭り」の企画・準備・運営にも当たり地域・環境への児童の関心を高めた。



4. 「稲作支援事業」

地元農家の支援のもと、第5学年児童の田起こしから田植え・稲刈り・脱穀・餅つき大会まで、稲作の一連の活動を指導・支援した。

5. 「学習支援活動」

夏休み図書貸し出しボランティア活動を支援。学校公開と連携し児童の昔遊びの会の指導・支援した。

コーディネーターの役割

地域教育協議会の準備・運営を中心に、「子供見守り隊」の呼びかけ人である。地域からボランティアを募集し、25人のメンバーで活動した。学校から提出される下校時刻一覧表のもと、月ごとに人員配置し時間調整をする。自らも安全パトロールを行った。

このほか、学校と連携し、伝統・文化教育講師、学校整備事業、ほたる育成事業、稲作事業のボランティア等を確保している。また、学校・PTA・青少健などの連携の窓口及び調整役となり円滑な運営に寄与している。

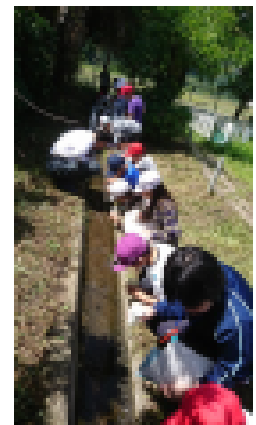
活動上の工夫や配慮等

1. 組織運営に目を配り、「負担を感じず、楽しくできる学校支援」を目標に活動。年2回親睦を兼ねたボランティア意見交流会を実施している。
2. PTA・青少健・地域自治体との連絡調整を行い、各種団体との連携をコーディネートしている。

活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

1. 「地域子供見守り隊」による学校支援

見守りに対する児童からのお礼の会の実施。学校評価の保護者アンケートに「見守り隊」への感謝の言葉。児童の交通事故も地域内の不審者の出没もない。児童・保護者・地域からの信頼も篤い。活動が認められ、今年度、東京都から表彰を受けた。



2. 「学校整備事業」の実施

地域の方々やPTAを中心に2回実施。保護者・地域・児童及び教職員含め、延べ250名程の参加があった。

3. 「ほたる育成支援事業」

3年生が「ほたるの里」に幼虫を放流。羽化に伴い「ほたる祭り」を開催。晴天に恵まれ、学区内外の地域からも多くの住民が参加。中学生のボランティアや地域の獅子舞保存会、高等学校、大学等も参加並びにお囃子保存会の方々をはじめ地域のお年寄りを含めた「地域まつり」の一大事業になっている。

4. 「稲作支援事業」

11月23日（金）には、PTAによる準備や多くの方の協力で「餅つき」を実施し、収穫を祝った。収穫した餅米は、見守り隊を中心に、コーディネーターと学校管理職とでお礼を兼ねて自宅を訪問し配布した。

5. 「学習支援活動」

夏休み図書貸し出しボランティア活動により多くの児童に本の貸し出しを行った。児童の昔遊びの会では、お年寄りを中心に昔遊びや昔ながらの作法や習慣等についてゲストティーチャーとして指導した。